

会社
開かれ
最後の
「び
わ湖
毎日
マラ
ソン」

選手を
たたえ
る「日
本
新記
録樹
立記
念パ
ネ

ている。
ツプ
ルで
も問
題と
な

ンタ
ー07
48(3
7)
3751。

の宮
地
羊仕
ても
えた
しい

野
麦

西の湖産のヨシを使った雑貨

乳がん検診 関心を

患者でつくる「あけぼの滋賀」

県内で街頭活動始める

滋賀県内の乳がん患者でつくる「あけぼの滋賀」が、新型コロナウイルス禍で受診率が下がる乳がん検診に関心をもってほしいと、県内で街頭活動を始めました。メンバーの女性た

ちは「早期の発見と治療で、亡くなる人を少しでも減らしたい」と訴えている。

毎年5月の母の日に街頭活動を行っていたが、今年は新型コロナウイルスの非常事態宣言を受け

て中止した。宣言が解除された後、県内3カ所で「びわ湖乳がん啓発ウォーク」を始めた。



乳がん検診を呼び掛ける「あけぼの滋賀」のメンバー—近江八幡市鷹飼町・JR近江八幡駅

1日にJR近江八幡

駅(近江八幡市鷹飼町)

であった活動には、メ

ンバー16人が参加し

た。「マンモグラフィ

検診を受けよう」「乳

がん死ゼロ」などと書

かれた横断幕を掲げ、

通行人に呼び掛けた。

代表の菊井津多子さ

ん(65)「大津市」は

「乳がん体験者として

女性の命を守りたい」

と話した。

(今野麦)